



前田 正史 (MAEDA Masafumi)

東京大学生産技術研究所 教授

東京大学工学部卒業、
同大学院工学系研究科金属工学専攻修士課程修了、
同博士課程修了。
工学博士。

東京大学工学部助手、東京大学生産技術研究所講師、助教授を経て、1996 年より現職。
生産技術研究副所長 (2004 年～2005 年)、生産技術研究所長 (2005 年～2009 年)、東京大
学生産技術研究所サステイナブル材料国際開発センター長 (2004 年～2009 年)
東京大学総長室 評価支援室長 (2004 年～2005 年)、東京大学総長特任補佐 (2007 年～2009
年)、東京大学 理事・副学長 (2009 年～2015 年)。

専門は循環材料学・材料プロセッシング。金属半導体生産技術開発、リサイクル技術開発、
廃棄物処理技術開発などを行っている。また、質量分析法を用いたリン含有酸化物の熱力学、
質量分析法を用いた合金の熱力学測定、シリコンの精製に関する研究、電子ビーム溶解法
を用いたシリコンの連続 casting、プラズマ溶解法によるシリコンの精製、貴金属の新規回収プ
ロセスの開発などの研究も行っている。

主な著書に、『ベースメタル枯渇—ものづくり工業国家の金属資源問題—』(共著、日本経済
新聞出版社)、『大学の自律と自立』(日本化学会編)、『「ベンチャー起業論」講義』(丸善)、『金
属材料活用事典』(共著、丸善)、『金属事典』(前田正史編集、産業調査会事典出版センター)、
『Advanced Physical Chemistry for Process Metallurgy』(丸善)、などがある。

本多記念研究奨励賞受賞 (1982)、日本鉄鋼協会論文賞 (表論文賞) 受賞 (1982)、日本鉄鋼
協会論文賞 (裏論文賞) 受賞 (1990)、日本金属学会功績賞受賞 (1994)、日本鉄鋼協会西山
記念賞受賞 (1996)、クリーン・ジャパン・センター リサイクル技術開発本多賞受賞 (2003)、
日本金属学会功労賞受賞 (2014 年)。